

全5篇完結!

日中両国の優れた中国語学研究の遺産の中から、

今日なお精彩を放つ古典的名著を網羅収載!

波多野太郎 編・解題

概要——各篇各4巻・A4判・上製本
定価——各篇九五、〇〇〇円

中国語学資料叢刊 全5篇

第1篇——白話研究 篇

直接会話を交える現場から生れた研究書・実用書の集大成。

第2篇

燕語社会風俗・
官話翻訳古典・
小説・精選課本篇

北京の風俗社会関係書及び伝統的旧京の応酬言語のテキスト。

第3篇——尺牘(せきとく) 篇

尺牘(書簡文)に関する日中両国の重要な研究文献を網羅。

第4篇——尺牘・方言研究 篇

上海語・広東語等の方言研究の基本的文献を収録。

第5篇

公文研究・日語中譯・
聲音研究篇・補遺

●第5編 「公文研究・日語中譯」
「聲音研究篇・補遺」 收載文献

1、日粵會話讀本	長野政來著	13、日本語から支那語への道	中谷鹿二著	27、公文書程式舉例	商務印書館編譯所編
2、 <small>つき</small> かな廣東語會話	江川金吾著	14、日語華譯公式	王玉泉著	28、公文用語大辭典	文公直編
3、南京	市來義道編	15、日語公式 <small>成句詳解</small> (1)	程伯軒著	29、現行公文程式集成	朱翊新編
4、福建語入門	市成乙重編	16、 <small>現代</small> 日本語俗語の譯方	橘光三著	30、支那時文講義	石山福治著
5、蘇州方言字音及聲調	坂本一郎著	17、日語常用會話公式	岩井武男著	31、中國語 外交文書の書き方	
6、即墨方言音韻語彙	坂本一郎著	18、 <small>日常</small> 用熟語俗語例解	李企堯共著	32、音註袁太史尺牘	胡又廬注釋
7、現代の上海語について	坂本一郎著	19、日語助詞的用法	王玉泉著	33、日華作文軌範	中島錦一郎著
8、現代上海方言並に私案注音符號	坂本一郎著	20、 <small>最新</small> 日語支譯の研究	中谷鹿二著	34、支那書簡文集	高森強太郎著
9、貴陽方言に就いて	坂本一郎著	21、 <small>初支</small> 那語作文講義	長谷川寬著	35、 <small>註</small> 支那時文類編	宮島貞克・編
10、西安方言に就いて	坂本一郎著	22、 <small>中日</small> 現代笑話	加藤克巳著	36、支那現代音源流考	高森強太郎
11、支那語の譯方	佐藤留男著	23、 <small>支那</small> 口語文典	韓恒久共著	37、注音符號詳解	宮越健太郎著
12、 <small>和文華</small> 日本語は斯うして <small>譯講義</small> 支那語に譯ませう	中谷鹿二著	24、 <small>支那</small> 語假名字引	蔣君輝譯注	38、支那語小音聲學	岡田博著
		25、 <small>支那</small> 語新らしい支那語を は變る研究せよ	岡本茂著	39、支那語の發音	張源祥著
		26、公文要	速水一孔著		
			宮島吉敏著		
			中谷鹿二著		
			朱念慈著		

北京俗語兒典

北京 下永 憲次編著

挨動的沒懶的、〔解〕勤勉なる人に接近する者に懶け者なし。
 挨金似金、挨玉似玉、〔解〕金に接すれば金に似、玉に接すれば玉に似る、人は交る友による。〔例〕那個小孩子跟他在一塊兒、立刻就好了、實在是挨金似金、挨玉似玉。
 挨饑的沒攢的、〔解〕食道樂に接近する者に貯金する者なし。〔例〕挨饑的沒攢的、哥々那麼好吃、那兒能有富餘哪。
 挨着大樹有柴燒、〔解〕大樹の傍に居れば柴に不自山せず、古河に水絶えず。〔例〕他過日子不着急因爲是挨着大樹有柴燒。
 矮子隊裏選將軍、〔解〕背の低い軍隊の中で將軍を選ぶ。支那の將軍は背高き人多し。搜しても見當らぬ處にて無理に尋ねるの意

滬語津梁 商賈問答

第一章 併買付銀

生意忙 裡向坐 尊姓 豈敢 賤姓 李勿會請教尊駕 我賤姓周尊駕府上
 做地浙江 阿里一府 潮州府 尊駕拉甚個衙門裡向得意 我是拉四川做
 官 貴班子 候補知府 尊駕到上海來有甚公幹(公事)(貴幹) 我是解餉
 略來個 尊駕是幾時到地頭個 我到之地頭有半個(多)(把)月月者 地歇
 (寓拉阿里)(公館打拉甚場化) 我寓拉城外頭三馬路客棧裡向拉 尊駕(抵
 配)(打算)(起心)要辦甚物事 我起心要買隻小點個金馬表、勿曉得哪引
 店裡向有呢勿有 有是有一隻小個金馬表、勿曉得價(中意否)(合式否)(稱心
 勿稱心) 格末價拈來我溯溯看 價溯溯看就是地個 地隻表嫌大點、比地個
 小點個還有否 無沒者、就剩之(聽之)地個一隻馬表者 格末地隻表要幾化
 銀子呢 地隻表價撥之四十兩銀子罷 有甚讓頭否 無沒甚大(讓頭)推板

内容見本

↑第4篇所収「滬語津梁」
 ↓第5篇所収「日語支訳の研究」

↑第1篇所収「北京俗語兒典」
 ↓第3篇所収「語文対照問答尺牘」

最新 日語支譯の研究

(1) あの子の腕白には流石の父親も、もてあましてゐる。

語解

あの子の腕白には 那個孩子的淘氣とやる。那個孩子真淘氣とせば、「あの子は本當に腕白だ」となる。どちらも結局は同じ事だが、「あの子の腕白には」の「には」を忠實に譯出する爲には、勿論前者がよい。「腕白」はまた、頑皮、難纏とも云ふ。

流石の父親も 「流石」と云ふ言葉は仲々難問だが、本問ならば「よしんば彼の父親ですら」の意より 就是他の父親也……で充分だ。また 雖然他的父親でもよからう。所でこの「雖然」を用いた場合だが、「雖然……可是」の型により 雖然他的父親可是……とやつただけでは不味い。「流石の父親と雖も然してまた」の意より、是非共「也」を添へ「可也……」とすべきであらう。

稀書の集大成

太田辰夫

●神戸市外国語大学名誉教授

『中国語学資料叢刊』は、日本人が明治以来、終戦まで(少数、戦後のものをふくむ)に著した研究書・課本・参考書の類を網羅し再録したものである。

所収の書にはきわめて優れたものが多いが、発行当時から入手し難かったものが少なく、まして現在では、いずれも入手不可能と断じてよいものばかりである。そのような稀書が一拳にそろうのであるから、何としても有難い。収録の研究書・参考書中には、河野通一の諧謔語(歇后語)に関するもの、下永憲次の北京の諺と方言に関するもののごとく、現在なお最高の水準を維持しているものがあり、中国語学習者の参考になることが多い。また課本類では、清末から民国にいたる時期の、言語や風俗習慣を知るべき、価値ある資料が豊富である。その詳細は波多野博士の解題によって知ることができる。

中国研究者、大学研究室、研究所、一般図書館等に必備の工具書と称すべく、あえて江湖に推薦する次第である。

貴重な遺産

輿水 優

●東京外国語大学教授

近年、中国語のさまざまな言語事象について、たんなる経験的説明でなく、理論的究明がされるようになり、成果にも目を見張るものがある。しかし反面、その対象が、生きた人間の話す、血のかよったことばであるという認識を欠くことがある。これは、両国間の往来がこれほど頻繁になりながら、なお中国語の世界に没入する条件や努力が不十分なためである。その点、波多野太郎博士編「中国語学資料叢刊」に収められた先人の業績には、たとえ体系づけられてなくとも、豊富な体験と鋭い語感の支える記述を見ることができ、今日においても、これらを貴重な遺産として活用することを忘れてはなるまい。

ことばというものは意外に強じんな生命力があり、古めかしい言い回しがいつか再び使われることも少なくない。本叢刊第三篇の尺牘とは書簡文を指すが、「礼貌言語」の叫ばれる中国で、新刊の書名にもまた用いるものがあるのはその一例といえよう。

●第1篇「白話研究篇」收載文獻

- 支那語異同弁 原口新吉
- 訳註音聲 支那語難語句例解 飯河道雄
重念附
- 支那語疑問例解 張毓靈・權寧世
- 中国慣用語句例解 二原増水
- 支那語諺語研究 河野通一
- 支那語諺語彙 河野通一
- 北京俗語見典 下水憲次
- 北京語集解 下水憲次
- 滿洲国礼俗調査彙編 滿洲国文教部礼教司
- 必携滿洲土語解説 川瀬侍郎
- 北京語の味 大山聖華
- 北京土語集 佐藤 博
- 四実用清語集 附諺語用法 中西次郎
- 北京俗語彙解 鈴江萬太郎・下水憲治
- 支那常用俗語集 田島泰平・王石子
- 北京官話常用用例 小路眞平・茂木一郎
- 自瀧集 四声聯珠俗話註釈 福島安正
- 四声標註支那官話字典 西島良爾・牧相愛
- 支那語助辭用法 附応用問題及答解 青柳篤恒
- 支那動字用法 張 廷彦
- 動字分類大全 張 廷彦
- 支那語動詞形容詞用法 皆川秀孝
- 華助字の活用 中谷鹿二
- 華助字の活用 中谷鹿二
- 華動字の活用 中谷鹿二
- 語慣用助動語の活用 中谷鹿二
- 支那語慣用語用法 桜井徳兵衛
- 支那語常用語詞例註解 本田善吉
- 最新支那語教科書會話篇 慣用語応用會話 宮越健太郎・杉武夫
- 助動語解(稿本) 鈴木・望月・山岸
- 中国語常用虚詞辞典 鈴木・望月・山岸
- 華語助動詞の研究 鳥居鶴美
- 官話萃珍 石山 治
- 華語要訣 宗内 鴻
- 北京「万物声音」附感投詞 瀨上恕治
- 北京「声音」之区别 市川頼之助
- 北京声音弁 宮原民平
- 支那破音字典 宮原民平・土屋明治
- 華破音字例解 田中秀・鳥居鶴美

●第2篇「燕語社会風俗官話翻訳 古典小説・精選課本篇」收載文獻

- 支那語 北京風土編 張廷彦著
教科書
- 言文 北京紀聞 岡本正文編譯
對照
- 官北京事情 英繼撰
宮島古敏編
- 京華事略 金醒吾著(日本一冊)
写本
- 北京市井風俗篇 写本
- 北京風俗問答 岡本正文撰
加藤謙三郎著
- 北京今古奇觀 金國璞譯
官話今古奇觀 第二編
- 北京今古奇觀 第二編 張廷彦譯
支那最新通用官話
- 三國選萃 支那最新通用官話
管窺居士纂
石山福治註解
- 北京搜奇新編 石山福治註解
- 自瀧集 四聲聯珠第一卷一第九卷一註釋 福島安正編
平仄編
- 亞細亞言語集(上・下) 廣部精編輯
- 燕生意筋絡 桂林先生校閱
御幡雅文譯述
- 改訂官話指南 鄭永邦・吳敬太合著
金國璞改訂
- 北京虎頭蛇尾 金國璞編
官話
- 華言問答 金國璞著
- 中国話 写本
- 官話續急就篇 写本
- 北京官話話條子 写本
- 燕京雜話 写本
- 續散語串珠 写本
- 語學學隅拔萃 写本
- 北京笑話會話 馮世傑著
- 華語萃編 初集 東亜同文書院編纂
- 華語萃編 二集 東亜同文書院編纂
- 華語萃編 三集 東亜同文書院編纂
- 華語萃編 四集 東亜同文書院編纂
- 最新官話談論篇 張廷彦 李俊漳共著
- 最新官話談論篇譯本 石山福治訳
- 中文新編 富谷兵次郎著
- 標準支那語教本 初級編 鈴木擇郎編
- 標準支那語教本 高級編 鈴木擇郎編
- 中等官話談論新篇 李俊漳編輯
- 中等官話談論新篇 近藤子周譯
- 中等官話談論新篇總譯 吉野美彌雄著
- 改訂支那語基礎 木全徳太郎著
- 適用支那語解釋 石橋哲爾著
- 新訂支那語捷徑 王 化編
- 高級華語新集 小川壽一譯
- 高級華語新集總譯

●第3篇「尺牘篇」收載文獻

- 新訂十七帖說鈴 津田鳳卿著
- 居家必用事類 無名氏著
- 新鐫時用通式翰墨全集 王宇編
陳端錫注
- 翰墨琅瑯 陳翊九編
- 尺牘診解 著者不詳
- 玉堂尺牘彙書 陳太士著
- 新鐫尺牘青錢廣編 蔡九霞注
蔡九霞編
- 尺牘簡要 陸九如編
- 尺牘活套 柳美啓著
- 尺牘筌 木煥卿著
- 尺牘式 釋大典著
- 尺牘式補遺 釋大典著
- 尺牘彙材 戸崎允明監修
- 尺牘粹金 藤田久道著
- 新增尺牘初枕 内窗侍者編
- 活用書信手冊 譚正璧編著
- 尺牘稱謂辯 田中道齋著
- 歲華一枝 端庵輯
- 稱名纂釋補 陳枚著 大郷穆補
- 增新詳註三百六十行尺牘 管斯駿著
姚印詮注
- 增廣尺牘句解初集 二集 唐再豐著
- 最新註解字彙尺牘全璧 唐再豐著
- 考正唐著寫信必讀全璧 唐再豐著
- 無師自通維新尺牘 唐再豐著
- 雙鯉軒尺牘句解 雙鯉軒著
- 清國最新書翰文 宮錦舒・岡本正文共著
- 寫信百法 有懷著
- 寫信秘訣 陳和祥・張雲石編
- 寫信研究法 大陸圖書公司編
- 新撰尺牘幼學 王藝著
- 淺釋初學尺牘指南 上海廣益書局編
- 增補書柬活套 汪文芳著
- 言文寫信不求人 啓智書局編
- 支那書翰文初歩 岡本正文 橋川浚共著
- 語文問答尺牘 周近新等編
- 最新支那商業書翰文 佐々木微笑著
- 言文對照 一問一答 普通便條大全 董堅志著
- 言文尺牘句解 槐花館主著 江邨注
- 日書翰文辭典 佐々木微笑著
- 和漢對照書札 秦星池著 長崎通事譯
- 實支那商業文範 仁科昌二編
- 現代尺牘教科書 青木喬編
- 漢語日語尺牘之譯讀法及作法 岩井武男著

●第4篇「尺牘・方言研究篇」收載文獻

13、實支那語書翰文

矢野藤助著

27、實速成上海語

影山 颯著

20、支那動字用法	張 廷彦	20、續散語串珠	寫本	23、 <small>考正</small> 唐著寫信必讀全璧	唐再豐著
21、動字分類大全	張 廷彦	21、燕京雜話	寫本	24、無師自通維新尺牘	唐再豐著
22、支那語動詞形容詞用法	皆川秀孝	22、語學舉隅拔萃	寫本	25、雙鯉軒尺牘句解	雙鯉軒著
23、華助字の活用	中谷鹿二	23、北京笑話會話	馮世傑著	26、清國最新書翰文	宮錦舒・岡本正文共著
24、華動字の活用 <small>前編</small>	中谷鹿二	24、華語萃編 初集	東亞同文書院編纂	27、寫信百法	有懷著
25、華慣用助動語の活用	中谷鹿二	25、華語萃編 二集	東亞同文書院編纂	28、寫信秘訣	陳和祥・張雲石編
26、支那語慣用句用法	桜井徳兵衛	26、華語萃編 三集	東亞同文書院編纂	29、寫信研究法	大陸圖書公司編
27、支那語常用語詞例註解	本田善吉	27、華語萃編 四集	東亞同文書院編纂	30、新撰 尺牘幼學	王藝著
28、 <small>最新</small> 支那語教科書會話篇慣用語應用會話	宮越健太郎・杉武夫	28、最新官話談論篇	張廷彦 李俊漳共著	31、 <small>注解</small> 初學尺牘指南	上海廣益書局編
29、助動語解 <small>(稿本)</small>		29、最新官話談論篇譯本	石山福治訳	32、 <small>增補</small> 書吏活套	汪文芳著
30、中国語常用虚詞辞典	鈴木望月・山岸	30、 <small>華言</small> 文新編	富谷兵次郎著	33、 <small>言文</small> 寫信不求人	啓智書局編
31、華語助動詞の研究	鳥居鶴美	31、標準支那語教本 初級編	鈴木擇郎編	34、支那書翰文初歩	岡本正文 橋川浚共著
32、官話萃珍	石山 治	32、標準支那語教本 高級編	鈴木擇郎編	35、 <small>語文</small> 問答尺牘	周近新等編
33、華語要訣	宗内 鴻	33、中等官話談論新篇	李俊漳編輯	36、最新支那商業書翰文	佐々木微笑著
34、北京万物声音 <small>附感投詞</small>	瀨上恕治	34、中等官話談論新篇總譯	近藤子周譯	37、 <small>言文</small> 對照 普通便條大全	董堅志著
35、北京 官話 声音之区别	市川頼之助	35、訂支那語基礎	吉野美彌雄著	38、 <small>言文</small> 對照 尺牘句解	槐花館主著 江邨注
36、北京 官話 声音弁	宮原民平	36、適用支那語解釋	木全徳太郎著	39、 <small>支書</small> 翰文辭典	佐々木微笑著
37、支那破音字典	宮原民平・土屋明治	37、 <small>增補</small> 支那語捷徑	石橋哲爾著	40、 <small>書簡</small> 啓發	高島清著
38、華破音字例解	田中秀・鳥居鶴美	38、高級華語新集	王 化編	41、和漢對照書札	秦星池著 長崎通事譯

●第4篇『尺牘・方言研究篇』収載文献

1、 <small>增訂</small> 尺牘雙魚	岩垂柳塘刪補	13、 <small>實支</small> 那語書翰文	矢野藤助著	27、 <small>實速</small> 成上海語	影山 巍著
2、詳注嚶求集	繆良著・個照注	14、 <small>最新</small> 實用酬世大觀	陳傑編	28、上海語名詞集	金堂文雄著
3、箋註歐蘇手簡	大槻東陽箋注	15、 <small>分類</small> 普通尺牘大觀	世界書局編輯所編	29、ポケット上海語	黃 在江著
4、滄溟尺牘諺解	北越山人著	16、滬語津梁	御幡雅文編	30、蘇州方言に就いて	坂本一郎著
5、 <small>廣注</small> 秋水軒尺牘	宗晶如注譯	17、瀛瀛雙舌	林 通世著	31、山東省支那語ノ研究	安倍 貞著
6、 <small>國語</small> 注解小倉山房尺牘	藝美圖書公司	18、 <small>增補</small> 實用上海語	王 廷珪著	32、漢口語自佐	江矜夫著
7、信札幼學	李春山著	19、 <small>實用</small> 上海語字及譯	王 廷珪著	33、支那南部會話一名南京官話	小倉錦太・金澤保胤共編
8、華英尺牘	何燦譯著	20、 <small>滬語</small> 便商一名上海語	御幡雅文著	34、 <small>奧東</small> 俗字便蒙解	柳澤信大退著
9、 <small>增通</small> 問便集	南窗侍者・子虛注	21、 <small>滬語</small> 便商一名上海語摺譯	御幡雅文著	35、 <small>日奧</small> 會話	福屋正男著
10、 <small>增應</small> 酬彙選	茹古齋主人增補	22、 <small>活用</small> 上海語	大川與朔著	36、 <small>實速</small> 成廣東語	影山 巍著
11、 <small>日清</small> 對照通俗文範	百束持中譯解	23、 <small>滬語</small> 階梯	蔣韜・江磐著	37、 <small>實用</small> 日汕語捷徑	安重龜三郎著
12、 <small>最新</small> 交際大觀	碧梧山莊主人編 王大錯 吳佑人注	24、上海聲音字彙	稻葉鼎一郎著	38、 <small>海南</small> 語初歩	村上勝太著
		25、 <small>詳註</small> 現代上海語	影山 巍著	39、 <small>日海</small> 語集成	勝間田義久編
		26、上海語指南	稻葉鼎一郎著	40、 <small>海南</small> 島語會話	山路圓次・松谷 雅監修

◎既刊 波多野太郎編／B5判・総一、三〇〇頁／定價一六〇、〇〇〇円／※品切

白話虚詞研究資料叢刊 全3卷

(収録文献)		6、詩語群玉	澤三郎編	11、葛原詩話	積六如著
1、詩家用字格	西成喜著	7、盛唐詩格	大江資衡編	12、葛原詩話後編	積六如著
2、詩語解	積大典撰	8、 <small>校正</small> 續聯珠詩格	須静堂校本	13、葛原詩話糾謬	津阪東陽著
3、詩家推敲	積大典撰	9、 <small>續聯</small> 珠詩格	積教存編	14、 <small>悟密</small> 詩話	林孫坡著
4、詩学弁髦	種村箕山撰	10、 <small>新聯</small> 珠詩格	東条琴台撰	15、 <small>葛原</small> 詩話標記	猪飼敬所著
5、詩敍	三浦梅園著			16、 <small>夜航</small> 詩話	津阪東陽著
				17、 <small>夜航</small> 餘話	津阪東陽著
				18、 <small>翠雨</small> 軒詩話	山田信義著
				19、 <small>詩用</small> 虚字	潤洲・北山著
				20、 <small>明詩</small> 權材	太田南畝編
				21、 <small>詩筌</small>	鷹見爽鳩著
				22、 <small>唐宋</small> 詩語玉屑	高木專助編

中国語学資料叢刊——全5篇——刊行概要

第1篇——白話研究篇(全4卷)

総38冊(合計9,067頁)を全4巻に収載。総2,544頁

第2篇——燕語社会風俗・官話翻訳

古典小説・精選課本篇(全4巻)

総39冊(合計8,860頁)を全4巻に収載。総2,366頁

第3篇——^{せきとく}尺牘篇(全4巻)

総44冊(合計9,984頁)を全4巻に収載。総2,526頁

第4篇——尺牘・方言研究篇(全4巻)

総40冊(合計9,850頁)を全4巻に収載。総2,574頁

第5篇——公文研究・日語中譯・聲音研究篇・ 補遺(全4巻)

総39冊(合計9,120頁)を全4巻に収載。総2,276頁

解題——波多野太郎(文学博士・横浜市立大学名誉教授)

各篇ごと——95,000円 全5篇 揃価——475,000円

概要——A4判, 上製本, 函入

〒113 東京都文京区向丘一丁目二
TEL 〇三―三八一―二四四三三
FAX 〇三―三八一―二四四六四
振替 へ東 京 六―九四〇八四

不二出版

本パンフレットの価格は、消費税を含んでおりません。

弊社は注文制です。お近くの
書店へご注文下さい。